

愛知医科大学病院

病院長名	天野 哲也
所在地	〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1
交通案内	地下鉄東山線藤が丘駅下車 病院行き名鉄バスで約20分 東名高速名古屋ICから車で約15分

□ 病院の特徴

当院は1974年に開院した大学病院です。特定機能病院や高度救命救急センターなどに指定され、充実した設備と最新の診療体制を整え、尾張東部の中核医療施設として地域医療に幅広く貢献しています。

「生活時間の最大活用」「医療の可視化」「地域との協力」をコンセプトに、高度専門医療機能の強化と地域救急医療の充実に重点を置いた最先端の医療環境を整備し、数多くの最新医療機器を導入し、医療従事者も効率的に働ける病院を目指しています。

□ 研修プログラムの特徴

プログラム名：愛知医科大学病院 内科専門医プログラム

当院を基幹施設として、愛知県東部および名古屋市医療圏・近隣医療圏にある連携施設と共に内科専門研修を経て、東海地域医療圏の医療事情を理解し、地域の実情に合わせた実践的な医療を行うことを目的とします。研修期間は基幹施設2年間＋連携施設1年間の3年間で、次のコースを設けています。

内科コース

内科（Generality）専門医は勿論のこと、内科指導医や高度 Generalist を目指す専攻医が対象となります。

内科基本コースは内科の領域を偏りなく学ぶことを目的としたコースであり、専攻医研修期間の3年間に於いて内科領域を担当する全ての科をローテーションします。原則1-3カ月間を1単位として、内科研修としては延べ10科をローテーションします。

基幹施設での内科研修中に、研修手帳に定められた70疾患群 / 200症例を経験します。

研修3年目には、連携施設での当該専門科(Subspecialty)における内科研修を継続、あるいは充足していない症例を経験します。研修する連携施設の選定は専攻医と面談の上、希望する Subspecialty 領域の責任者とプログラム統括責任者が協議して決定します。また、専門医資格の取得と臨床系大学院への進学を希望する場合は、本コースを選択の上、担当教授と協議して大学院の入学時期を決定していきます。

Subspecialty が未定な場合にも、研修することができます。



多職種ミーティング



骨髄検鏡カンファレンス



□ 連携施設（50施設）

（愛知県）愛知医科大学メディカルセンター、公立陶生病院、旭労災病院、名古屋市立大学東部医療センター、名古屋市立大学西部医療センター、日赤名古屋第二病院、国立名古屋医療センター、国立東名古屋病院、名古屋記念病院、中部労災病院、名城病院、中京病院、南生協病院、大同病院、協立総合病院、総合上飯田第一病院、総合大雄会病院、一宮西病院、春日井市民病院、東海記念病院、海南病院、稲沢市民病院、稲沢厚生病院、犬山中央病院、さくら総合病院、知多半島りんくう病院、知多厚生病院、岡崎市民病院、碧南市民病院、足助病院、みよし市民病院、成田記念病院、蒲郡市民病院、新城市民病院、名古屋ハートセンター、豊橋ハートセンター（岐阜県）岐阜市民病院、岐阜県立総合医療センター、大垣市民病院、中部国際医療センター、多治見市民病院、久美愛病院、東海中央病院、各務原リハビリテーション病院、岐阜ハートセンター（三重県）市立四日市病院、四日市羽津医療センター（静岡県）中東遠総合医療センター（沖縄県）沖縄県立北部病院（千葉県）国立がん研究センター東病院

いずれかの施設で原則として1年間ローテーションします。（複数施設での研修の場合は研修期間の合計が1年間となります）研修する連携施設の選定は専攻医と面談の上、プログラム統括責任者が決定します。

□ メッセージ

プログラム統括責任者：伊藤 理（呼吸器・アレルギー内科教授）

愛知医科大学病院内科プログラムは、消化管、肝胆脾、循環器、内分泌・代謝、糖尿病、腎臓・リウマチ膠原病、呼吸器・アレルギー、神経、血液の9診療科とプライマリケアセンターを担当する総合診療科で構成されています。一般診療から高度な専門医療まで84名の指導医を中心に研修を行っており、「研修手帳」に定められた70疾患群、200症例は全て網羅することができます。専門医取得や大学院進学もシームレスに行うことができる環境です。学会発表はもちろん、臨床研究および基礎研究の双方を行う環境も整備されています。最新の設備と充実した指導医の下で、内科専門医の第一歩をスタートしましょう。

□ 募集要項

・採用予定人数	23人
・給与／月額	月額：436,644円（免許取得後3年目医師の平均、R6年度実績より算出、別途賞与支給あり） ※勤務状況により実際の支給とは異なる場合があります。
・当直回数／月	4-5回
・当直料／回	（救急外来）宿直手当 約39,000円 （病棟）宿直手当 20,000円
・その他	通勤手当、住宅手当、扶養手当、賞与（年2回）、社会保険等（日本私立学校振興・共済事業団（健保・年金））、健康診断 ※診療科から外勤の斡旋があります。
・応募連絡先	担当者 伊藤 理（いとうさとる） 電話番号 0561-62-3311（代表） Eメール itori@aichi-med-u.ac.jp